

## 「2025 年大阪・関西万博」堺プロジェクト推進会議（第 2 回） 議事要旨

○日時 令和 7 年 3 月 28 日（金）13:00～13:45

○場所 堺市役所 本館 3 階 大会議室 1・2

○主な出席者

堺市：

永藤市長、佐小副市長、市長公室長、政策企画部長、政策企画部部理事、広報戦略部長、文化観光局長、観光部長、文化国際部長、歴史遺産活用部長、産業振興局長、産業戦略部長、建築都市局長、都心未来創造部長、建設局長、サイクルシティ推進部長、教育次長、教育委員会事務局総務部長、教育委員会事務局学校教育部長

経済団体等：

葛村堺商工会議所会頭、菊地堺観光コンベンション協会会長、堺商工会議所専務理事、堺商工会議所常務理事兼事務局長、堺観光コンベンション協会専務理事兼事務局長、さかい新事業創造センター代表取締役専務、堺市産業振興センター副理事長

○議事概要

会議の開催に先立ち、永藤市長、葛村堺商工会議所会頭から挨拶があり、その後、第 1 回会議での議論等を踏まえたより効果的な堺の魅力発信とその具体的取組等について説明があり、会議出席者間で意見交換した。

意見交換では、新たに開設した「堺万博特設サイト」の活用や公式参加国との連携をはじめとした市内誘客や地域産業の活性化に向けた取組について議論された。また、会期中に取組の効果をモニタリングし、必要に応じ軌道修正することを確認した。

### 【永藤市長挨拶要旨】

大阪・関西万博の開幕まで 16 日。令和 4 年に「2025 年大阪・関西万博 堺プロジェクトチーム」を発足し、約 3 年かけて経済団体の皆様等と協議の上、堺への万博の開催効果を最大限発揮できるよう取組を進めてきた。

先日、改めて会場を訪れる機会があった。万博のシンボルである大屋根リングや各パビリオンが建ち並ぶ姿は壮大かつ魅力的で、いよいよ最終段階に入ったという印象を受けた。

開幕を目前に控え、本会議ではこれまでの協議を踏まえた準備状況等を確認、共有する。国内外の多くの方々が堺を知り、実際に堺を訪れ、魅力を体感いただけるよう、本日出席の皆さんと意思を一つにして取り組みたい。

### 【葛村堺商工会議所会頭要旨】

万博開幕がいよいよ直前に迫った。名誉領事として昨年 5 月にチェコ館の視察へ訪れた際の状況からここまで完成したことに驚いている。

万博をもっと盛り上げていくために、まず堺のことを知ってもらえるよう本日の会議で意見交換したい。

先日、「ドーセット バイ アゴーラ 大阪堺」のオープニング式典に市長と出席した。堺は貿易都市として栄えたという歴史や背景を改めて認識した。

海上交通を利用して来られた方にその歴史を知ってもらうことが堺の PR にもつながると思うので、堺商工会議所としても様々な媒体を活用して発信するなど全面的に協力したい。

### 【万博開幕に向けた取組等について】

・市長公室長から万博会場における堺の催事、シグネチャーパビリオンとの連携について説明

・文化観光局長から万博と連動した市内イベント、情報を一元化した「堺万博特設サイト」等、市内誘客策について説明

#### 【意見交換での主な発言】

- ・リボンチャレンジを含めた市内企業 25 社が万博へ出展しており、堺商工会議所では会報で紹介するなどビジネスチャンスの拡大に取り組む。
- ・さかい新事業創造センター入館企業の技術が「cha-shitsu」での交流をきっかけとしてクラゲ館の図鑑に掲載された。
- ・産業振興センターでは、「Japan Expo Paris in Osaka 2025」への出展が正式に決定し、注染や線香、鯉幟等を販売するなどして伝統産業の魅力発信や市内消費の創出に取り組む。
- ・堺観光コンベンション協会では、万博開幕が近づくにつれて海外を含めた遠方から、注染や包丁づくり体験の申込が増えているため、引き続き堺市と連携しながら万博の効果を最大化するため取り組む。
- ・各団体とも協力し、新規に作成した「名刺型 PR カード」を「堺万博特設サイト」とともに効果的に活用し、堺への誘客につなげられるよう取り組む。
- ・会期中は各取組が万博会場及び市内において効果を発揮しているか多面的な検証を行い、十分に効果を発揮できていないものがあれば、臨機応変に改善して取り組む。
- ・万博へ訪れた子ども達はパビリオンでの体験等から学びが広がる。この機会に図書館等で「こどもの学び」の広がりにつながる事業などに取り組む。
- ・産業関係や国際交流など、企業や団体からの相談や問い合わせをつなぐため、本会議のネットワーク等を活用して情報共有に取り組む。